



日本橋中



10月号
 中央区立日本橋中学校
 電話(3851)4074
 FAX(3865)2944
 HPアドレス
www.chuo-kyo.ed.jp/~nihonbasi-jh/
 発行日 令和4年10月3日

教教育目標「考える人になろう 心ゆたかな人になろう たくましい人になろう みんなのためにつくる人になろう」
 目指す学校像「凛として 確かな学びで大きく伸びる日本橋 心通わせ 夢叶う学校」
 目指す生徒像「輝く未来を語り合い 創造することのできる生徒」

関わり合いの中で

副校長 鹿倉 美帆

嵐が過ぎると朝晩に肌寒さを感じ、一気に季節が秋へと進みました。2学期が始まり一月が経ちますが、新型コロナウイルスの感染状況も収束の兆しが見え、この一月は中央区連合陸上大会を始め、様々な行事を順調に行うことができました。このまま感染状況が収束に向かい、通常の学校生活が送れるようにと願うばかりです。

先日、校内では中央区の特別支援教育アドバイザーの稲富正治先生をお迎えし、研修会が行われました。特別支援教育への理解を深めるための研修で、様々な子供たちへの支援の仕方を学習し協議をしました。

今回、稲富先生のお話を伺い、子供の不適応行動はどこから来るものなのか、その背景を推し量りながら教育に当たることの重要性を改めて再確認できました。また、稲富先生はこの研修会の冒頭、「楽しい話は人に話さないと萎んでしまう。楽しい話は話したらどンドン膨らむ。悲しい話も人に言わないと膨らむ。悲しい話をしないでいくと利子が膨らんで、ちょっとやそと話すだけでは減ってはいかなくなるのです。話はどンドンすればいいのです。」と話され、この言葉がとても印象に残りました。

20年位前、1週間ほど自分の教科である美術の研修旅行に行った時のことをふと思い出しました。人生初の一人旅に、誰にも気を遣わず思いのまま行動できる楽しさを感じた反面、感動したことを誰かと共有したい衝動に駆られたことをよく覚えています。当時はまだ、今のようにSNSが発達していなかった頃でした。素敵な人や素敵な作品に会い、感動したことを、「誰かに、今、話したい」という衝動に駆られ、いつも自分は誰かと楽しい話を共有していることを実感し、家族や友人、仲間のありがたさを、一人になって改めて感じました。楽しいことを共有する行為は、今ならSNSを活用し、「いいね」と承認してもらうことが、それに値する行為なのかもしれません。ですが、それだけでは楽しい気持ちはあまり膨らまないように思います。そしてまた、悲しいなどのマイナスの感情は、あまりSNS上で発信しにくいことです。マイナスの思いを誰かに話すことで気持ちが整理された経験は、大人であれば多かれ少なかれ経験していると思います。やはり人は関わりの中で、様々な思いを膨らませたり、萎ませたりするのだと、稲富先生の言葉を深く実感しました。そして、学校は、その関わりがたくさん繰り広げられる舞台でありたいと強く思いました。子供たちは、ダイヤモンドの原石です。ダイヤモンドはダイヤモンドでしか磨かれないように、様々な出会いや出来事を通し、学校という舞台で、切磋琢磨し、光輝いていくと思います。学校はそのような成長の場として様々な教育活動を展開していきたいと思っています。

いよいよ、今月末には「学習発表～舞台の部～」が行われます。未だ感染のリスクは消えない中での教育活動となりますが、安全に十分配慮し、様々な成長のドラマが起こる行事にしていきたいです。子供たちの成長を応援サポートし、保護者の方や地域の皆様とその感動を共有していきたいです。今後とも教育活動にご理解ご協力をよろしく願います。

10月の予定

日	曜	行 事
1	土	都民の日
2	日	
3	月	全校朝礼 避難訓練⑥
4	火	研究授業日
5	水	6時間授業 職場訪問講座(2年)
6	木	
7	金	校外学習(1年)
8	土	土曜授業日(学校公開) 学校説明会
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	専門委員会⑧
12	水	
13	木	進路説明会(3年)
14	金	5時間授業
15	土	
16	日	
17	月	生徒会総会
18	火	研究授業日
19	水	6時間授業 到達度テスト(3年)
20	木	クリーンデー(1年) 専門委員会⑨
21	金	漢字検定②
22	土	
23	日	
24	月	安全指導⑥
25	火	
26	水	6時間授業
27	木	
28	金	前日準備
29	土	学習発表舞台の部
30	日	
31	月	振替休業日

※今後の状況により、変更になる可能性もあります。ご了承ください。

10月の目標

生活…友達と協力しよう
 保健…衣服の調節について考えよう
 給食…偏食をなくそう